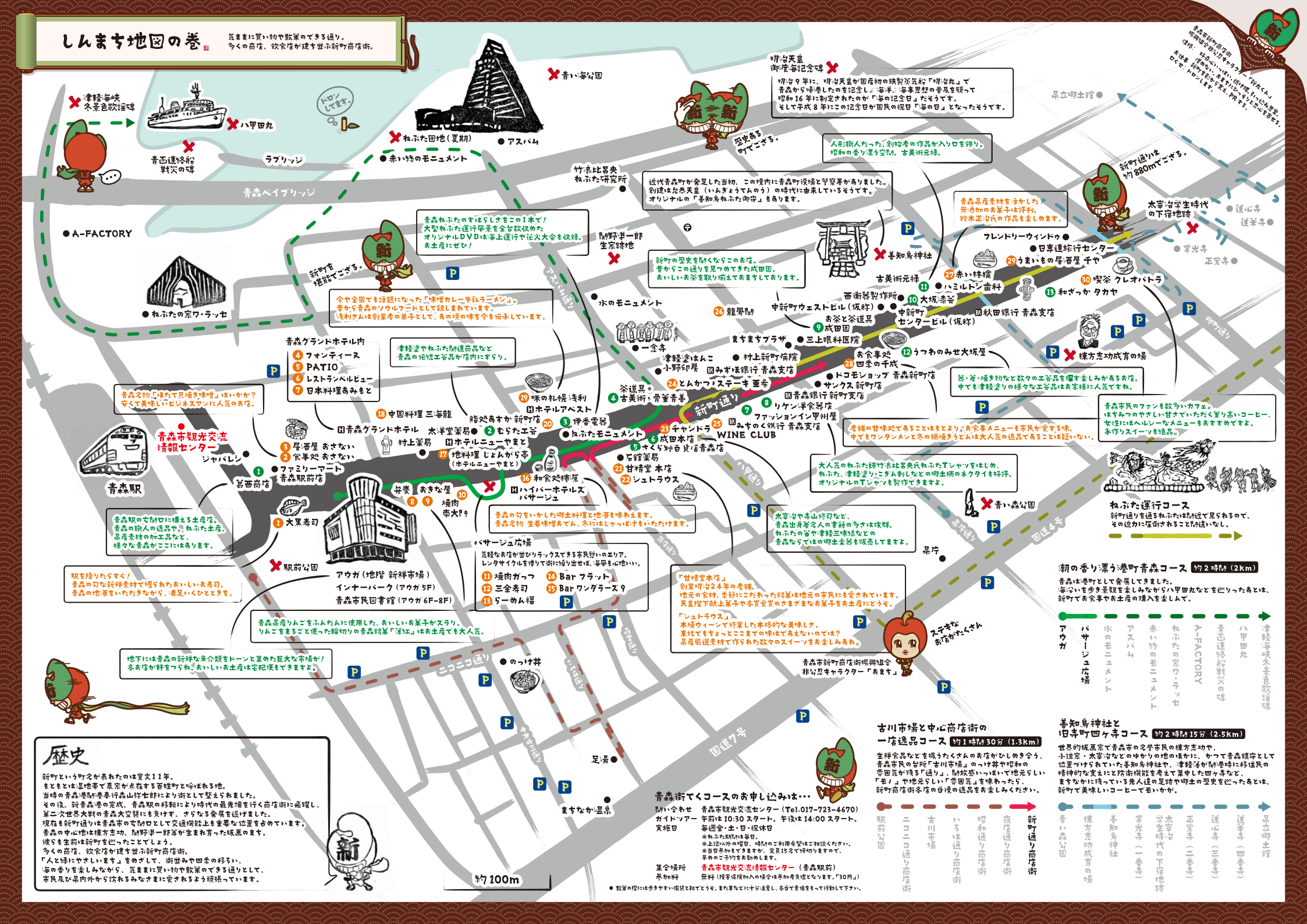
しんまち地図の巻

気ままに買い物や散策のできる通り。
多くの商店、飲食店が建ち並ぶ新町商店街。



歴史

新町という町名が表れたのは宣文11年。
もともとは湿地帯で農家が点在する百姓町と呼ばれる地。
当時の青森港開港奉行森山栄七郎により街として整えられました。
その後、新青森港の完成、青森駅の移転により時代の最先端を行く商店街に飛躍し、
第二次世界大戦の青森大空襲にも負けず、さらなる発展を遂げました。
現在も新町通りは青森市の玄関口として交通機能上も重要な位置を占めています。
青森の中心地は棟方志功、関野準一郎等が生まれ育った版画の町。
彼らも生前は新町を巡ったことでしょう。
多くの商店、飲食店が建ち並ぶ新町商店街。
「人と緑にやさしいまち」をめざして、街並みや四季の移ろい、
海の香りを楽しみながら、気ままに買い物や散策のできる通りとして、
市民及び県内外から訪れるみなさまに愛されるよう頑張っています。

古川市場と中心商店街の一店逸品コース 約1時間30分（1.3Km）

生鮮食品などを扱うたくさんのお店がひしめき合う、青森市民の台所「古川市場」のっけ丼や昭和の雰囲気が残る「通り」、関板感いっぱいで地元らしい「毛ジ」や地元らしい「雰囲気」を味わったら、新町商店街各店の自慢の逸品をお楽しみください。

駅前公園 → ニコニコ通り商店街 → 古川市場 → いろは通り商店街 → 昭和通り商店街 → 夜店通り商店街 → 新町通り商店街

潮の香り漂う港町青森コース 約2時間（2Km）

青森は港町として発展してきました。
海沿いを歩き景観を楽しみながらハ甲田丸などを巡りったあとは、
新町でお食事やお土産の購入を楽しんで。

アウガ → バサージュ広場 → 水のモニュメント → アスパム → 赤い烽のモニュメント → ねぶたの家ワ・ラッセ → A-FACTORY → 青函連絡船戦災の碑 → ハ甲田丸 → 津軽海峡冬景色歌謡碑

善知鳥神社と旧寺町四ケ寺コース 約2時間15分（2.5Km）

世界的版画家で青森市の名誉市民の棟方志功や、
小説家・太宰治などのゆかりの地の傍に、かつて青森鎮守として
位置づけられていた善知鳥神社や、津軽藩が開港時に移住民の
精神的な支えにと防衛機能を考えて築申した四ヶ寺など、
まちなかに残っている先人達の足跡や郷土の歴史を巡ったあとは、
新町で美味しいコーヒーで若いかが。

善知鳥神社 → 棟方志功成育の場 → 青い森公園 → 太宰治学生時代の下宿地跡 → 常光寺（一番寺） → 正覚寺（二番寺） → 蓮心寺（三番寺） → 蓮華寺（四番寺） → 県立郷土館

青森街てくコースのお申し込みは…

問い合わせ　青森市観光交流センター（Tel.017-723-4670）
ガイドツアー実施日　午前は10:30スタート。午後は14:00スタート。
毎週金・土・日・祝休日
※ねぶた期間中毎日。
※上記以外の曜日、時間のご利用希望はご相談ください。
※当日参加もできますが、定員15名で締切りますので、早めのご予約をお勧めします。
集合場所　青森市観光交流情報センター（青森駅前）
参加料　無料（陸奥湾遊覧船入の場合は参加者負担となります。「30円」）

● 散策の際には歩きやすい服装と靴でどうぞ。また車などに十分注意し、各自で責任をもって行動して下さい。

ねぶた運行コース

新町通りを通るねぶたは間近で見られるので、
その迫力に圧倒されること間違いなし。

青森市新町商店街振興組合 非公認キャラクター「あまち」

ステキなお店がたくさん

青森市新町商店街振興組合 非公認キャラクター「ねぶたくん」
迷路、はぐれないように、目印を持ってお出かけ下さい。
あなたの目印になるように、ねぶたくんは、
ひとりでも、ドロップします。